

令和5年（2023年）6月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（2日目）

令和5年6月21日（水）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	金 城 亮 太 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 本市のホームページについて 2 子どもの居場所について 3 高齢者の移動支援について 4 市営住宅の空家待ち入居について 5 なは一とについて 6 首里石嶺町雨水調整池について	情報更新の遅れや、過去の事業が掲載されたままになっている状況が見受けられる。更新作業について、現在の運用状況・体制を問う 市長の施政方針にある「児童館を活用した子どもの居場所を提供するモデル事業」について、概要と今後の計画を問う 大名第2団地自治会がうふな一号という高齢者の買い物移動支援を昨年12月から今年5月末まで試験的に実施した。今後、継続的に実施していくためには、行政の支援が必要と考える。見解を問う 市営住宅を申し込んで入居できなかった方が、次の申込の際に過去の抽選結果ハガキの写しを提出することで、申込回数に応じた当選確率を引き上げる運用になっていると思うが、データでの管理が必要であると考え。見解を問う 市民や来場者が快適に鑑賞できる環境整備について、課題と今後の取組について問う 以下伺う (1) 整備の進捗 (2) 整備後の広場の活用計画

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 環境行政について	人と猫との共生に関するガイドラインが策定された。策定後の現状と課題について問う
		8 文化行政について	那覇市史の成果と課題について問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	宇 根 良 也 (無所属クラブ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 道路行政について	本市における都市計画道路5路線1地区について、当初事業期間より事業期間が延びている課題は何かを伺う
		2 教育行政について	中学校の部活動の趣旨を伺う
		3 保育行政について	本市における保育所入園申込選考基準で、きょうだいがいる保育園を第一希望としている場合の加点を引き上げた方が良く考えるが、在園するきょうだいの人数に応じて、それぞれ加点した方が良くはないか、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	山 川 典 二 (自 由 民 主)	1 水産行政について	(1) 那覇地区漁業協同組合、県漁連の直近半年間の生産実績と県漁連が使用していた競り市場解体並びに跡地利用について伺う (2) 仲買業者の新施設「仮称・なはマグロ市場」について伺う (3) 那覇市が市場開設者になった場合のメリット、デメリットは何かを伺う
		2 公園行政について	(1) ６月８日沖縄公園等バリアフリー化推進協議会から知念市長への要請書交付式が行われたが見解を伺う (2) 那覇市都市公園整備推進計画の進捗状況について伺う
		3 ICT行政について	「なはICT産業振興ガイドライン」への見解と特に「サイバーセキュリティ産業の集積」について伺う
		4 本市発注印刷物の契約形態について	令和４年３月１６日の予算決算常任委員会で総務部電子入札事業について特に印刷物に係る質疑を行ったが、その後の経緯と現状について伺う
		5 観光行政について	那覇市の「宿泊税」に対する見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	瀬名波 奎 (ニ ラ イ)	保育行政について	(１) 本市の待機児童解消に向けた取組について以下伺う ① 本年度の待機児童数を伺う ② 待機児童０（ゼロ）に向けた問題点及び課題について伺う ③ 本市の出生数の推移について伺う ④ 少子化による保育の受け入れに関する課題を伺う ⑤ 定員割れの施設数及び課題について伺う (２) 保育環境について ① 外国籍の子どもに対する本市の取組 ② 保育士負担軽減加配事業の概要 ③ 今事業の申請事業所数及び未申請事業所数について伺う ④ 未申請事業所の要因、及び課題について伺う (３) 保育ＩＣＴについて 保育現場におけるＩＣＴ導入の取組について現状を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 首里城正殿 「龍頭棟飾」 について	那覇市議会は６月定例会の冒頭に、「首里城正殿「龍頭棟飾」の復元・製作に「壺屋焼」の陶工が主体的に携われるよう求める意見書」を全会一致で可決した 日本共産党那覇市議団として、私が２０２１年１１月定例会、また今年の２月定例会においても、龍頭棟飾は県内の壺屋焼陶工が参加し、主体的に関われることを市へ求めてきた。本市の見解と対応を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 蛸が息づく 壺屋のまちづ くりについて	壺屋は蛸が生息している地域である。国指定重要文化財新垣家などの戦前からある石垣などに生息しており、昔ながらの景観を守ることは、蛸を守ることに繋がる 壺屋や本市に生息する蛸を守る本市の環境政策について問う
		3 収入認定に ついて	市営住宅の家賃決定における、コロナ禍の支援については収入認定すべきではない。見解と対応を問う
		4 中心商店街 の活性化につ いて	(１) 公設市場などの周辺環境整備について 公設市場内において、ラジオの電波が入らない店舗がある。緊急災害時の情報収集のためにも常に電波が入る環境が必要である。見解を問う (２) 中心商店街にある車やバイクなどの進入禁止や規制がおこなわれている市道を整備すべきである。見解と対応を問う
		5 観光バスの バス乗降場と 待機場につい て	那覇市への観光客が増加するとともに、観光バスの稼働が多くなっている。県庁広場前等での観光バスの待機と乗降の現状について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 後期高齢者医療制度について	75 歳以上の医療保険料引き上げなど健康保険法等の改定法が5月12日の参議院本会議で可決された。今回の改悪は、年収が153万円を超える75 歳以上の後期高齢者を対象に、医療保険料を大幅に引き上げるものである。高齢者いじめであり、撤回すべきである。見解を問う
		7 保健行政について	(1) はしかについて はしかの現状と課題を問う (2) H I V・エイズについて H I V・エイズの現状と課題を問う
		8 防災・避難所運営について	災害対策基本法の目的は何か。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 ジェンダー政策・DV被害者への支援について 2 公民館について 3 教育行政について 4 福祉行政について	市営住宅の優先入居・目的外使用について 厚生労働省は2022年1月、国土交通省住宅局より、「配偶者からの暴力被害者の公営住宅への入居について」通知が発出されたので、各自治体において、適切なご対応をお願いいたします。との事務連絡を行っている。公営住宅への優先入居・目的外使用など、被害者の自立、生活再建のための支援が強く求められている。見解を問う 首里公民館の大規模修繕について、現状と課題について問う 児童の安全確保のための城西小学校の大規模改修について 9年前の陳情で指摘されている問題点は未だに修繕・改善されていない。こどもたちの安全・安心な学習環境を確保するためにも、早期に学校施設の修繕を行うべきである。見解と対応を問う (1) 視覚障害者の同行援護について 那覇市が、2021年2月から同行援護の利用時間数を月32時間から46時間以内へ増やしたことを関係者から高く評価されている。その後の利用者数、那覇市指定事業者数、養成研修修了者数の推移を問う (2) 沖縄県身体障害者スポーツ大会について ユニフォーム代の補助については、毎年度の予算として、取り組むべきである。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 生活福祉資金の特例貸付けの償還免除について 厚労省は、21年度または22年度の住民税が非課税であることなどを要件に掲げていた。今年5月には、市区町村社協などが生活再建を検討しても償還の見込みがない場合は、都道府県社協会長の職権で免除できることなどを盛り込んだ事務連絡を出した。見解と対応を問う
		5 人事政策について	障がい者雇用について 障害者雇用促進法第6条において国や地方公共団体には、責務が規定されている。那覇市の障がい者雇用について見解と取組を問う
		6 エssenシャルワーカーの処遇改善について	保育等、介護関係職員の処遇改善について 2022年から取り組まれた、保育士、介護の現場ではたらく職員の処遇改善について、今年度予算での取り組みを問う
		7 都市計画について	那覇市都市景観資源について 2022年9月定例会での、私の質問に対して、担当部長は「都市景観資源に係る維持管理は、支援が必要であると考えている。支援の方法について、他都市の事例を調査し、参考にしながら、どのような支援の方法が適切なのか検討している」と答弁した。今年度の予算措置と取組を問う
		8 市民の安全対策について	市民から龍潭の両サイドの歩道、街灯がなく、中城御殿の工事をしているところは、全く真っ暗で転倒の危険もあるとして、街灯設置への声が寄せられている。早期に改善への対応を問う
			【答弁を求める者】 教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月 21 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 こども行政 について	NPOは社会課題が社会に出る前から課題を発見して取り組む。課題が明るみに出ること、社会の問題として認識され、予算がつけば行政が事業化していくことになる。那覇市でもスタディクーポンという実験的な試みが社会課題と一致したことにより那覇市まなびクーポンが事業化された。さらに、事業化に際して団体のノウハウを活用して関係者間の調整が行われ事業が深化してモデル事業から本格実施へと至っている。しかし、令和4年度に予算規模が急拡大し、那覇の課題に寄り添った事業が模索されている最中に、今年度から運営事業者が変わった。「まなびの保障」という課題の解決に向けた事業の形が途上のまま運営事業者が変わることは、市民の福祉の向上につながるのか疑問が残る。以下問う (1) 那覇市まなびクーポン事業の今年度の事業者選定過程と実施体制、本事業の肝である子どもたちのエンパワメントの方法と当局の見解を問う (2) 「意欲や自制心、協調性などの非認知能力の向上」も事業の対象とすべきであると指摘が相次ぎ、実施に向けての検討が進められていたと考えるが、実施に至らない課題は何か
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 中心市街地の 活性化について	(1) 第一牧志公設市場が3月にリニューアルオープンしたことで、周辺は活気が出てきていると感じている。同時に、公設市場のホームページもリニューアルされている。公設市場がエリアの回遊性を高めることに貢献する工夫として、周辺の公共施設や通り会などを網羅した情報提供が必要ではないか。ホームページの運用計画と当局の見解を問う (2) 悪質な客引き行為に対する実態把握と対応、警察との連携について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 中心市街地における青少年の補導に関する実態把握と対応についての教育委員会の見解を問う
		3 NAHAマ ラソンにつ いて	(1) 昨年の委員会審査の中で、公認マラソン実施の是非について改めて議論すること、法人化についての2点を実施本部会議で議論しているとの発言があった。その後の進捗を問う (2) 今年は昨年よりも参加料を下げているが、まだ高いという声がある。より参加しやすい参加料にすべきではないか。見解を問う
		4 文化行政に ついて	(1) 那覇市文化協会、市民団体、しまくとうば普及センターと本市のうちなーぐち普及啓発に関する協働、連携の状況を問う (2) 県、市が発行した小中学校でのしまくとうばの本の活用状況と課題を問う
		5 道路行政に ついて	真嘉比川の起点に近い、首里汀良町1丁目のコンビニ横にある橋が老朽化して危険な状態となっている。40年ほど前に木造の橋からコンクリートに変わったそうであるが、管理者が不明な橋である。当初は周辺住民の出資により修繕を計画したが、数世帯での対応は困難な状況である。この橋は地元の人だけでなく、飲食店を訪れる方や、観光客が写真を撮りに訪れる場所であるため、地元自治会も協力して橋の修繕を求めている。本市の対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	吉 里 明 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 那覇の食の 魅力発信につ いて 2 援助や配慮 が必要な方へ の支援につい て 3 障がい者ス ポーツ普及の 取組について 4 インクルー シブ教育につ いて	最近の国の動向も含め、高付加価値観光を創出 する機運が一気に高まりを見せ、知念市長が目指 す「那覇M I C E」にも合致する流れができてき ていると考える 飲食店のモチベーションを高め、那覇の高付加 価値の食の魅力を観光客に分かりやすく伝える ための取組について伺う これまで議会で取り上げてきた以下の項目に ついて、現在の取組状況を伺う (1) ゆいレールへのヘルプマーク表示ステッ カー設置に向けた取組について伺う (2) 本庁舎における男性用トイレへのサニタ リーボックス等の設置状況と、健康部として 公共施設や商業施設等への設置拡大に向け た取組について伺う (3) デジタル障害者手帳として活用できるス マホ無料アプリ「ミライロ I D」について、 公共施設等での導入促進に向けた取組と今 後の課題について伺う 2025 年に聴覚障がい者の五輪と呼ばれる「デ フリンピック」の大会が日本において初めて開催 される デフリンピックを応援する取組や、ホストタウ ンに積極的に参加していくべきと考えるが、見解 を伺う (1) 小中学校におけるインクルーシブ教育の 意義と、本市での位置づけ及び現在の取組状 況について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 南風原町では、学校訪問専門の作業療法士の取組が進められている。作業療法士の知識と技術を生かし、先生と子ども達の環境をデザインしていく新しい取組であると考えている。本市において作業療法士を教育現場に導入していくことについての見解を伺う
		5 健康増進の取組について	コロナ禍によるこの約3年間で市民の健康状態はどうなっているのか。実態と課題、今後の取組について伺う
		6 交通安全対策について	本年4月の道路交通法改正により、全年齢で自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となっている。自転車用ヘルメット着用の推進強化を図るため、購入費助成が必要だと考えるが見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年６月２１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	上 原 仙 子 (みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 なは一と周辺の商店街振興について 2 観光行政について 3 防災行政について	(１) なは一との来場者アンケートにおいて、「本日のご来館前に飲食や買い物などで近隣店舗ご利用されましたか。また、これからご利用予定はありますか」との設問があるが、その回答結果について伺う またクーポンや店舗のチラシ等を置くなどの取組を実施すべきではないか (２) 周辺店舗の利用促進を図る上で通り会や商店街組合の結成を促すなどの取組は実施しているのか 那覇を訪れる観光客に、那覇の魅力を伝えている観光ガイドは、本市の観光振興に大きく貢献している。その役割を十分に発揮していただき、さらなる観光振興を図る上で、以下伺う (１) 本市の観光振興においてNPO法人那覇市街角ガイドが果たしてきた役割について伺う (２) 市として同団体の今後の活動拠点の確保をすべきだが、その取組を伺う (３) 観光ガイドの情報や案内の窓口を一元化し、観光客にとっても利用しやすい環境を整えるべきである。見解を伺う 本市では指定避難所として市内小中学校が指定されている。平時からの学校との連携、地域との連携、訓練等が求められているが、本市の取組を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 教育行政について	那覇市生徒サポーター派遣事業について以下伺う (1) 事業の概要と評価について (2) 生徒サポーターの活動状況について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長